

漢方製剤

神農加味逍遙散料エキス錠



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 胃腸の弱い人。
(4) 高齢者。
(5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(6) 次の症状のある人。 むくみ
(7) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
下痢
4. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

〔効 能〕

体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症：冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症、不眠症

〈効能に関連する注意〉

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。

〔用法・用量〕

次の量を食前又は食間に水又はお湯にて服用してください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人（15才以上）	4錠	3回
15才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

食間とは食後2～3時間を指します。

〔成分・分量〕

12錠中

加味逍遙散エキス（3/5量）2.28gを含有しています。

日局トウキ・・・・・・・・・・1.8g	日局シャクヤク・・・・・・・・・・1.8g
日局ソウジュツ・・・・・・・・・・1.8g	日局ブクリョウ・・・・・・・・・・1.8g
日局サイコ・・・・・・・・・・1.8g	日局ボタンピ・・・・・・・・・・1.2g
日局サンシシ・・・・・・・・・・1.2g	日局カンゾウ・・・・・・・・・・1.2g
日局ショウキョウ・・・・・・・・・・0.6g	日局ハッカ・・・・・・・・・・0.6g

上記生薬量に相当します

添加物として、無水ケイ酸、ケイ酸A1、CMC-Ca、ステアリン酸Mg、乳糖水和物を含有しています。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4) 吸湿しやすいため、服用のつどビンのフタをよくしめてください。
- (5) 本剤は生薬（薬用の草根木皮等）を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがありますが、効能には変わりありません。
- (6) 本剤をぬれた手で扱わないでください。水分が錠剤につくと、錠剤表面が変色したり、亀裂を生じることがあります。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店あるいは下記にお願いいたします。

神農製薬 お客様相談室

電 話 045 (593) 5738

受付時間 9：00～17：00

（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の問い合わせ先

（独）医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

製造販売元 **神農製薬株式会社**

〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 196-1